

第5回とくしま大学環境防災カフェ「コロナ禍の避難と避難所運営」チャット書き込み内容

1. 事前受付について

①あなたが避難するであろう避難所で起こりそうな問題	②その問題を解決できる方法（工夫・知恵）
避難が遅くなると風雨が強くなって、屋外に受付を作れないことが考えられます。いつ、屋外テントを撤去して、内部で受付をするかは課題だと思います。	事前受付場所を入り口に近い教室を割り当てておくことを考えないとダメか？でも避難所によって形が違うので、時間変化を考えた設計があるでしょうね。まずは避難所となる施設に出かけて行ってあだこうだと意見を出し合うことかな。
ソーシャルディスタンスが取れるか？誰がどの予算でやる？	事前に目印を付けておく
昨年の徳島市の避難訓練に参加したが、たくさんの方が一気に入所に氏名を書いてもらうだけで時間がかかっていた。	住民の方に雨風をしのいで、間隔をあけて並んでおけるスペースが必要なので、テントをつないでたてる。廊下・教室にとりあえず通す。
水害の場合一度に大勢の避難者の受付ができるかどうか	
風雨が強くなってきた中、体育館入り口のスペースでは、このように並ぶのはどうだろうか？	学校の廊下や軒下の利用・容量のチェックが必要になると思います。避難者の風雨や倒壊家屋などからの安全確保も重要ですね！
誰が事前受付をセッティングするのか？自治体職員の数足りないのでは？	受付を手伝ってくれる避難者を事前に訓練しておく必要があるかと思います。
一度に大勢の人が並んで密集してしまう。	総合受付を何れもつくる。
低体温症になっている方の検温がうまくできない	一時収容場所で待機してもらう
後ろの方まで2メートル間隔が保てるか？	対策が浮かばない。椅子も考えたが、数の問題が。
事前受付で、体調不良者と健康な人を分けていますが、濃厚接触者や自宅療養者を介護していた人については、どのように見つけ出し、対処して行けばよいでしょうか。	
画像の様な状態が維持できるか問題	
94歳の高齢者と同居しているため、避難所への受け付けは困難です。	
2メートルの間隔が難しく雪崩現象が起きるにはではないか	分散避難のシステムの周知を徹底する
人が集中すると整列できない状態になる	受付側の人数を増やす。待つ場所を作る
「～さんは来てますか？」や「あの人は無事ですか？」などといった質問が相次ぎ、写真のようなきれいな列にはならないと考えられる。	受付をする人材だけでなく、列を整える人材も必要だが、自治体職員だけではおそらく足りなくなるので、地域の共助が必要であると考えます。
殺到して密になりそうです	
大勢が押し寄せるので混雑してしまう。	誘導する人員を増やす。声掛けをする。
人が密集。受付設営前に密集しそう。	やっぱり事前訓練ですか。普段から常設しておきますか。
人が殺到する。	別の建物へ収容する。
西日本豪雨で倉敷市立岡田小学校は避難してくるというより、洪水から逃げてくるといったイメージ、避難者カードなどの記入も出来なかったと聞いています。何人避難して来ているか、なかなか把握できない。	

2. 居住スペースについて

①あなたが避難するであろう避難所で起こりそうな問題	②その問題を解決できる方法（工夫・知恵）
組立てるのか？	組立ての講習会の実施
小学校では数百人の避難者受け付けを設定されていますが、パーティションを利用すると3分の1以下で対応が心配	
間仕切がない	自分で何か持って行く
南海トラフなどの地震で避難所を開設する場合、スペースを広く確保することが難しいと考えられる	思いつきません
住民の方に入ってもらったときにたくさんの方が押し寄せると思う。	どの教室に住民の方に入っていたか、を決めておく。体育館だけではスペースが足りないのでは。
やっぱりいっぱいでは入れなくなるだろうな。	避難しなくていい人と優先的に避難できる人をあらかじめはっきりさせておくことかな。
南海トラフなどの地震で避難所を開設する場合、スペースを広く確保することが難しいと考えられる	思いつきません
そもそもの資材、組み立て人員が足りず、受付・初動体制に支障を来す！訓練していないと所要時間の想定も難しいのでは…。	これも、訓練と思いますが、収容人数減の心配もありますね！
避難者の数が多く、スペースが足りなくなる	避難所に活用できる他の民間の建物を事前に交渉して確保しておく。
パーティションがまだ準備されていない	市への要望
オレはあっちの場所がいいんだ。自己主張が起きる。	誰がこのスペースに入るか。近所どうしがグループをつくる。
単身、家族入り乱れるため規則的な間隔の取り方にはならない	パーティションとセットでかんたんなの会社にお問い合わせ。メジャーになるようなものを用意。
所定の間隔を確保するのは難しいと思う	ワンタッチテントを活用して家族単位での避難世帯数の増を考慮
避難所の収容人員が従前より減少	事前調整が必要。自宅避難も活用
何でもかんでも避難する人がでると思われる。	どうすれば良いか不明
パーティションを用いる→夏場に熱がこもる→熱中症	水分の積極的摂取の啓蒙
通常より不足する	クルマやホテルを活用する
いつパーティションを設置するのか	避難者の協力が必要

3. 専用スペースについて

①あなたが避難するであろう避難所で起こりそうな問題	②その問題を解決できる方法（工夫・知恵）
市町村にとって、各避難所内で対応を完結させるのは、とても無理でしょう！	発熱者等が出たら、専用スペースに送ってすぐに、保健所と連携して、専用施設に搬送すべきだと思います。
絶対に立ち入らないという情報が共有できるか。	前もって、今の段階で校舎を割り振り、職員や地域の防災組織の方と話し合っておく
PPEの準備とかができるかが心配。	PPEとかの備蓄と住民の中で看護師経験者とかで人材育成をすとかをしないと。
保健師を専用スペースに貼り付けることは別の健康リスクを抱えることになる。	地域の医療従事者の確保
まだ決められていない	早急に施設管理者である学校と話し合いが必要
受け入れ収容人員が限定	
避難所によっては専用スペースの確保ができるのかな。保健師さんがいないのに誰がお世話をするのが課題	一時的な避難の場合、調子が悪い人は避難所に避難するのが正解なのか？ 病院などの受け入れが必要か
器具・装置ではなく人材と思う、出来る人が少ないのではないかな	専用スペースの集中化をし保健師の働きやすさを確保する。（専用スペースの業務を素人が訓練をすることで可能か、専門家から聞ききたい。）
人、場所が足りない。いじめ。発熱や体調不良のある方自身が専用スペースで待機をしてくれるか。	
体調不良者専用のトイレ等も準備する必要があるかもしれないが、難しい？	
オレを感染者と決めつけるなよ。差別を恐れて声を荒げる人	避難者みんなが理解を、管理者からの強いメッセージ、掲示板
設備の整った病院でも医療従事者の感染例もある中で避難所でだれがボランティアで対応してくれるのでしょうか？	思考停止・・・
体調不良者への非難	最初から左右に分けず、入ってから左右に分ける
専用スペースを発症者の発生状況に合わせて柔軟にスケールできるか	安静が必要な方が増えた場合は多段ベッド形式のカプセルが利用できないか
	地域にいる保健師さんや看護師さんのような方を把握しておく。